

様式第5（第11条関係）

議会報告会 実施報告書

会 議 名	平成30年度 議会報告会
会 場	① 河北学習等供用施設 ② 健康文化センター 多目的室
日 時	① 平成30年10月20日（土）13：30～15：15 ② 平成30年10月21日（日） 9：30～11：40
参加人数	① 22人（男 17人・女 5人） ② 19人（男 19人・女 0人）
<p><b>【添付書類】</b></p> <p>1 議会報告会 開催結果報告書（様式第2）</p> <p>① 総務建設常任委員会 委員長 倉 知 敏 美 ② 文教福祉常任委員会 委員長 酒 井 正 宗</p> <p>2 議会報告会 意見・要望協議依頼書（様式第3）</p> <p>① 総務建設常任委員会 委員長 倉 知 敏 美 ② 文教福祉常任委員会 委員長 酒 井 正 宗</p> <p>3 議会報告会 意見・要望対応結果報告書（様式第4）</p> <p>① 総務建設常任委員会 委員長 倉 知 敏 美 ② 文教福祉常任委員会 委員長 酒 井 正 宗</p>	

平成31年1月31日

大口町議会 議長 丹 羽 孝 様

上記のとおり提出します。

議会運営委員会 委員長 宮 田 和 美

## 議会報告会 開催結果報告書

会 議 名	平成 30 年度議会報告会										
会 場	河北学習等供用施設 2階 集会室										
日 時	平成 30 年 10 月 20 日（土）13:30～15:15										
参 加 人 数	22	人	（	男	17	人	・	女	5	人	）
出 席 議 員	倉知 敏美		船戸 光夫		江口 昌史		大竹 伸一				
	齊木 一三		丹羽 孝		宮田 和美						

### 【主な意見、要望、対応等】

#### テーマ①本町の空き家対策の現状と課題について

- ・どのような状態が空き家なのか、空き家の定義を伺いたい。
- ・空き家バンクとはどのような仕組みなのか。
- ・河北地区にも何件か空き家が存在するが町はどのように把握しているのか。
- ・空き家の所有者への接触は地域住民からは難しいところがあるので、管理に問題があるのであればやはり行政主導で対策に取り組んでいただきたい。

#### テーマ②コミュニティバスの現状と課題について

- ・北部ルートでは朝の早い通勤時間帯と夕方の帰宅時間帯にしかダイヤがなく、昼間時間帯のダイヤがないので不便である。ゆっくり買い物ができるようにお昼前後の時間にもダイヤを検討していただきたい。
- ・バスの無料DAYをふれあいまつりだけではなく、町民体育祭や金助桜まつりなどにも広げていただきたい。
- ・運転免許証の返納に際して魅力を感じる特典を検討していただきたい。

#### テーマ③交通安全対策の現状と課題について

- ・町道においてセンターラインや路面標示が消えているところがたくさんあるので点検をしていただきたい。
- ・国道 41 号の 6 車線化工事により、オークマ交差点において、特に東西へ進むと

きの渋滞がひどいので、そこの部分の信号機だけでも待ち時間を短くする設定ができないか。

意見交換（行政全般について）

- ・河北地区には五条川が氾濫したときの避難場所がないのでつくっていただきたい。
- ・河北学供を耐震補強し、第一避難所として指定することができないか。
- ・議員定数は今後どうなるのか。
- ・議会報告会の参加者をもっと増やす工夫をしていただきたい。

平成30年11月7日

大口町議会 議長 丹羽 孝 様

上記のとおり提出します。

総務建設委員会 委員長

倉知 敏美

# 議会報告会 開催結果報告書

会議名	平成30年度議会報告会（文教福祉常任委員会）
会場	健康文化センター 1F多目的室
日時	平成30年10月21日（日）9時30分～11時40分
参加人数	19名
出席議員	丹羽孝議長、酒井正宗、鈴木義彦、丹羽勉、伊藤浩、吉田正、岡孝夫、柘植満

## 【報告会でのご意見】

### 第一部 大口町の教育に関する報告会

（教育について）

- ・家庭への啓蒙活動を一步踏み込んだ活動にすべき、各家庭で子育て10か条とかきちんと行っているか常に点検する。

（教師の多忙化について）

- ・学校教育と部活動を切り離し民間に委託したらどうか？
- ・授業以外の年間行事についても増える事はあっても、減る事はないように見える現況を見極めて行事の取捨選択をしてはどうか？

（学校支援地域本部事業について）

- ・学校支援のボランティアメンバーを10年前に立ち上げましたが、今も同じメンバーで変わっていない無償ボランティアは続かない、何らかの報酬が必要ではないか。
- ・H24年から西小で地域見守り活動をしているがスタート時からメンバーが変わらない、新しい人が集まらない、住民に活動を知ってもらえるように広報活動をしてもらいたい。

### 第二部 認知症に関する報告会

（災害時の要支援者の方について）

- ・災害時の支援活動はどう対応しているか。  
→今後執行部に提案していきたい。
- ・災害時における支援者の登録はしているか、近所の人に実態を知って欲しい。
- ・支援するのは区長（区）なのか民生委員なのか。  
→区のほうが良いと思うが現在は地域自治組織にお願いしている。
- ・支援者登録の為には個人情報などの法的整備が必要ではないか？
- ・災害時の情報提供は必要ではないか？  
→至急やらなければならないと思う。

(認知症関連)

- 高齢者でも要支援の認定をもらわないと、デイサービスにも行けないのは問題ではないか？
- 各地区でのサロンがあるようだが、他地区の利用が出来るように、曜日を変えて実施してもらいたい。
- 大屋敷地区ではボランティアがサロン迄運んでくれるが他地区でもそのような仕組みが必要ではないか。
- ボランティアの方の名簿を公表してもらいたい、個人情報だから出せないではなく、出せる方法を考えてもらいたい。
- 包括支援センターが施設の紹介をしているが、施設の場所とか内容について分かりぬくいので詳しい説明をもらいたい。

(その他)

- 議会報告会と聞いて参加したが、実態は違っていた。議会又は議員が何か決めたことの報告があるかと思ったがこれでは意見交換会としたほうが良い。
- 認知症チェックリストで認知度のテストを参加者全員で行ったが好評であった。

平成 30 年 11 月 2 日

大口町議会 議長 丹羽 孝 様

上記の通り提出致します。

文教福祉常任委員会 委員長 酒井 正宗

様式第3（第11条関係）

議会報告会 意見・要望協議依頼書

会 議 名	議会運営委員会
会 場	大口町役場3階 第1委員会室
日 時	平成30年11月8日（木） 9：27～10：29
<b>【主な意見、要望等】</b>	
1 空き家対策	
・空き家の所有者への接触は地域住民からは難しいところがあるので、管理に問題があるのであればやはり行政主導で対策に取り組んでいただきたい。	
2 コミュニティバス対策	
・北部ルートでは朝の早い通勤時間帯と夕方の時間帯しかダイヤがなく、昼間の時間帯のダイヤがないので不便。ゆっくり買い物ができるようにお昼前後の時間帯にもダイヤを検討していただきたい。	
・バスの無料DAYを町民体育祭や金助桜まつりなどにも広げていただきたい	
3 交通安全対策	
・運転免許証返納に際して魅力を感じる特典を検討してほしい。	
・町道においてセンターラインや路面標示が消えているところがたくさんあるので点検をしていただきたい。	
・国道41号の6車線化工事により、オークマ交差点において、特に東西へ進むときの渋滞がひどいので、その部分の信号だけでも待ち時間を短くする設定ができないか。	
4 その他	
・河北地区には五条川等が氾濫したような場合、町の指定避難所に避難することができないので、避難できる場所を作って欲しい。	
・河北学習等供用施設を耐震補強し、第一避難所として指定できないか。	
・議会報告会の参加者をもっと増やす工夫をしていただきたい。	

平成30年11月8日

総務建設常任委員会 委員長 倉知 敏美 様

上記事項について協議願います。

議会運営委員会 委員長 宮田 和美

様式第3（第11条関係）

議会報告会 意見・要望協議依頼書

会 議 名	議会運営委員会
会 場	大口町役場3階 第1委員会室
日 時	平成30年11月8日（木） 9：27～10：29
<p><b>【主な意見、要望等】</b></p> <p>1 教育について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭への啓蒙活動を一步踏み込んだ活動にすべき。</li> </ul> <p>2 教師の多忙化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育と部活動を切り離し民間に委託したらどうか。</li> <li>・授業以外の年間行事についても増えることはあっても減ることはないように見える。現況を見極めて行事の取捨選択をしてはどうか。</li> </ul> <p>3 学校支援本部事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無償ボランティアは続かない、何らかの報酬が必要ではないか。また、新しいメンバーが集まらないので、住民に活動を知ってもらえるように広報活動をしてもらいたい。</li> </ul> <p>4 災害時の要支援者の方について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の支援活動はどう対応しているか。</li> <li>・災害時における支援者の登録はしているのか。</li> <li>・支援者登録のためには個人情報などの法的整備が必要ではないか。</li> <li>・災害時の情報提供は必要ではないか。</li> </ul> <p>5 認知症関連</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要支援の認定をもらわないとデイサービスにもいけないのは問題ではないか。</li> <li>・各地区のサロンの利用ができるように曜日を変えて実施してほしい。</li> <li>・ボランティアがサロンに運んでくれる仕組みが必要ではないか。</li> <li>・ボランティアの名簿を公表して欲しい。個人情報だから出せないではなく、出せる方法を考えてもらいたい。</li> </ul> <p>6 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会報告会と聞いて参加したが 議会又は議員が決めたことの報告があると思っただ、これでは意見交換会としたほうが良い。</li> </ul>	

平成30年11月8日

文教福祉常任委員会 委員長 酒井 正宗 様

上記事項について協議願います。

議会運営委員会 委員長 宮 田 和 美

様式第4（第11条関係）

議会報告会 意見・要望対応結果報告書

会 議 名	総務建設常任委員会協議会
会 場	大口町役場3階 第1委員会室
日 時	平成30年12月11日（火）9:41～10:27
<p><b>【主な意見、要望等】</b></p> <p>1 空き家対策</p> <p>内容： 空き家の所有者への接触は地域住民からは難しいところがあるので、管理に問題があるのであればやはり行政主導で対策に取り組んでいただきたい。</p> <p>対応： 周辺地域に悪影響を及ぼす空家等については、行政から所有者に対し適切な管理をするよう促しますが、行政だけでは限界があるので地域の皆様の協力も得ながら取り組みたいと考えています。</p> <p>なお、町としては適切な管理をするよう指導を進めるとともに、所有者自らが管理するための支援制度を今後充実させたいと考えています。</p> <p>町の回答に対し、議会としても積極的に情報提供、情報共有し、制度の推進拡大を提言します。</p> <p>2 コミュニティバス対策</p> <p>内容： 北部ルートでは朝の早い通勤時間帯と夕方の時間帯にしかダイヤがなく、昼間の時間帯のダイヤがないので不便。ゆっくり買い物ができるようにお昼前後の時間帯にもダイヤを検討していただきたい。</p> <p>対応： 中部ルートを利用すれば何便かあるので、そちらもご利用ください。詳しくは、町民安全課か、まちねっと大口へお問い合わせください。</p> <p>また、町に対し町ホームページから乗換検索システムが利用できることを広く啓発することも要望します。</p>	

【主な意見、要望等】

3 交通安全対策

内容： 運転免許証返納に際して魅力を感じる特典を検討してほしい。

対応： 現状では特に町としては検討していません。  
議会としては、本来免許返納は交通安全（重大事故の発生防止）のためではありますが、免許返納を進めるため何らかの施策を検討するよう要望します。

内容： 町道においてセンターラインや路面標示が消えているところがたくさんあるので点検をしていただきたい。

対応： 河北地区の主要道路については道路パトロール時にセンターライン、路面標示を点検し消えている箇所の引き直しを計画します。

町の回答に対し、議会としては当然財源の問題もあるとは思いますが、長期計画を立てて町内全域の引き直しを要望します。

内容： 国道41号の6車線化工事により、オークマ交差点において、特に東西へ進むときの渋滞がひどいので、その部分の信号だけでも待ち時間を短くする設定ができないか。

対応： 設定変更は、町だけでは困難です。  
町の回答に対しては議会としても同意しますが、交差点改良等（右折レーンの拡幅等）により、可能な限りの対策を講じてもらえるように国や県へ働きかけることを要望します。

平成30年12月11日

議会運営委員会 委員長

様

上記のとおり報告します。

総務建設常任委員会 委員長 倉知敏美

様式第4（第11条関係）

議会報告会 意見・要望対応結果報告書

会 議 名	文教福祉常任委員会協議会
会 場	大口町役場3階 第1委員会室
日 時	平成31年1月24日（木） 11:09 ~11:22
【主な意見、要望等】 ・町執行部に対して提言及び要望等が必要な意見はありませんでした。	

平成31年 1 月 25 日

議会運営委員会 委員長 宮田和美 様

上記のとおり報告します。

文教福祉常任委員会 委員長

酒 井 正 宗